

《利用状況 案内板 (☆募集中★満員)》
 ☆ナイス・ケア ☆=利用者さん大募集♪
 ☆ナイス・デイ (定員 10名)

日	月	火	水	木	金	土
5	8	6	7	6	6	5

 ☆ナイス・ホーム (定員 21名、現在登録者 16名)
 ☆愛宕の家 (定員 17名中入居者 15名)
 ☆つしま紹介所
 ☆ナイス・キッズ

～参考にご利用下さい～

《5月行事予定》
 2日 藤見
 10日 外食DAY
 16日 ナイス・ホーム
 運営推進会議
 20日 避難訓練
 29日 誕生日会

《不定期行事》
 天気や意欲等で状況判断し、外出先一覧を参考に社会生活に参加します。

《教室案内》
 ・和太鼓 月曜日(年間 35回)
 場所:愛西市川淵コミュニティ
 ・コーラス 水曜日(月 2回)
 場所:喫茶てのひら
 ※職員やキッズ達の趣味活動を兼ねて各教室を発足。地域の方々にも参加していただけます。
 各教室月謝制で、定員あり。
 詳細はお問い合わせ下さい。

本人の意向と関わり方/ナイス・ホーム
 ご夫婦でナイス・ホームに登録してみえるOさん夫妻。
 奥様は通い利用中心、ご主人は訪問対応中心の関わりでした。ところが、今年の1月から通いをお休みしてみえる奥様。お休みの理由は「寒いから」「一日外で過ごす事がしんどいから・・・」「もう90歳だから・・・」など。

奥様は、週3回通い利用することで、気分転換、社会参加、歩く機会が増えることでの筋力低下防止に繋がっていたと思うと、全く通いを利用されなくなる事への不安要素がいくつかありましたが、奥様の意向を尊重し、通い利用は一旦中止となりました。

「通いお休み中、何が一番困る？」と本人へ尋ねると、「入浴だなぁ」と奥様。それは、訪問対応で入浴援助を行う事になりました。通いで関わっていたスタッフやご主人で訪問対応をしているスタッフが対応できる事で、奥様の訪問対応への不安は比較的少なくなりました。しかし、もう一つの不安要素は足の筋力低下。ご主人も「歩けなくなったら困る」と・・・。

ご本人の希望、要望を受け入れる事はもちろん大事です。しかし、必要なサービスを理解してもらい、受け入れてもらえるようにする事も私たち介護職にとっては大事な役割。

暖かくなってきた今、ご本人の気持ちを受け入れながら、通い利用を勧めていこうと皆で話し合っているところです。通いも訪問も同じスタッフだからこそ、皆で情報共有し、良いタイミングで勧めていけるといいなと思っています。(Y・O)



よろしく/愛宕の家

春は出会いと別れの季節と言うが、この春2名の方が入居された。
 Sさんは元教師で校長も勤められた。お話を伺うとゆっくりゆっくり話して下さる。奥様と仲がよくいつも一緒に海外旅行などを楽しまれたと言う。その奥様は昨年亡くなられたが、時折「〇子～」と名前を呼ぶ。家に帰りたいたいが、反面ここでの生活にも慣れてこられたように思う。ある魚の研究について共同で本を書いたらしいと言うのを聞き、「すごいね！」と尋ねたら「そんな事～どうでもいいわ～」と言いながら嬉しそうに照れていた笑顔がとても印象的。

Dさんはケアハウスから愛宕の家へ来られた。事前の情報ではミキサー食とのことだったが、そんな事はなく大好きだと言う卵のおじやと少しのおかず、アイスモナカにアイスキャンディと量は少ないもののまあよく食べられる。しっかりされていて、ご自分の要望をはっきり言われる。

愛宕の生活にも少しずつ慣れてこられ自分なりの落ち着いた日々を過ごされています。お二人とも末永くよろしくお祈りします。(K・T)



重要事項説明書について変更報告/S・O・S

- ① 介護職員処遇改善加算率: 29年4月から加算率の改正がされました。
 - ② 呼称確認欄の追加: サービス提供時など利用者や関わる方へ声を掛ける際の呼び方を確認します。
- 上記の内容が変更となっておりますのでよろしくお願い致します。

S・O・Sの畑

無農薬有機野菜が元気に育っています。冬野菜が終わり、今はエンドウとほうれん草、ブロッコリーが食卓に並びます。施設で使う野菜はなるべく自給できるように作付けしています。野菜を多く使った食事は入居者、利用者さんの健康に十分役立っていると思います。

美味しい野菜に感謝!(Y・I)



サラダ菜・ニンジン



キャベツ苗ともうすぐ収穫のタマネギ



残飯はニワトリ



定植を待つスイカ苗

成長できる場/打太鼓

もうすぐ4年が経とうとしている打太鼓。当時は小さかった子ども達もすっかり大きくなりました。その分、部活や用事があって、練習やイベント時にお休みがちになる事もしばしば・・・。

いつもお邪魔をさせて頂いている気まぐれ市。このところ、天候不良や、メンバーの予定調整ができず、お休みさせて頂く事が多かった中、5月7日(日)は久しぶりの演奏となりました。

打太鼓が初めて公の場?で演奏をさせて頂いたのが津島のきまぐれ市。慣れた場ということもあってか、子ども達もさほど、緊張することなく堂々と演奏できていました。お客さんの前で演奏させて頂いたら緊張も喜びも気まぐれ市から始まったように思えます。

もう少し先の話ですが、お知らせです♪

7月2日(日)“天白文化小劇場”にて年に一度の大舞台“和太鼓交流会”が開催! 今度は大勢の観客の前、慣れない会場、子ども達の緊張は計り知れません。それまでに自信を持って本番に臨める様、練習重ねて、皆で極めたい。小さい子は小さいなりに、



『上の子に続け』と頑張っている。上の子は『どうだ!!』と言わんばかりに張りのある太鼓の音を響かせている。お互いに刺激し合って成長できるといいなと思う。

何より大人の私が一番その姿に刺激を受けている。(R・W)



見られている?/ナイス・デイ

朝、デイの送迎をしていると、色々な事業所の送迎車とすれ違いますが、無意識にどの送迎車かな?どんな利用者さんが乗っているのかな?どんな職員さんなんだろう?と気にしてしまいます。

先月お伝えしたように、わが社も社名をつけて走る事となりました。その車に利用者さんと一緒に乗っていても、一人で乗っていても、社名が付いていない時とは何故か気分が違う。『怖い顔をして運転していないだろうか?』『大あくびをしていないだろうか?』・・・自分が今まで気にしていたように、すれ違う車、歩行者の方々から見られているように感じる。

今後も今まで以上に気を引き締めて安全運転に心がけ、利用者さんに安心して乗っていただけるようにしたいです。(M・O)



介護プロフェッショナルキャリア段位制度進行状況

- 《段位取得者》
1期生&2期生&3期生(計7名)
- 《認定中》3期生&4期生(4名)
- 《現在、技術評価中》(3名)

SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。

5月の発送部数101部

《編集後記》

先日、息子の野球の試合観戦に出かけました。4連敗中だったチーム。今日もダメかな・・・っと思いつつ足を運んでみると、いつもと雰囲気違う。大きな声でお互いに声を掛け合っていたんです。結果、勝利!!『介護もチームワーク良く、連携していくためには声の掛け合いなんだ』と、フツと自分に置き換えて思えた出来事でした。(Y・O)

信頼関係って.../ナイス・ケア

これは、私が10数年たった今でも時々思い出す出来事です。

当時私は27歳。働いていた施設でヘルパー2級の資格を取るために、訪問介護の実習がありました。その時、先輩ヘルパーが話してくれました。『今まで何人もヘルパーが担当しましたが、ことごとく訪問することを断られていたお宅。訪問した時、食材は醤油と小麦粉しかなかった。調理して欲しいと言われたのに食材がない。』皆さんだったらこの状況でどんなものを作りますか?先輩ヘルパーは悩んだ末、スイトンを作ったそうです。その後、徐々に食材を購入してもらえるようになり、他のヘルパーも受け入れてもらえるようになったそうです。

何故その先輩ヘルパーが受け入れられたのか?材料が無いから作れないと思わず、話をしながら生活環境を把握し、気持ちを受け入れ、考えることが出来る人だったから?それとも・・・もしかすると理由はないのかもしれませんが。何となく、何となく・・・なのかもしれません。『スイトンを作った』一つの出来事から、その方との関係性が確かに変化していったのは当時の私も感じました。

“信頼関係”とよく耳にしますが、その関係が築けたと思えるのはどんな時なのか・・・それは私たちヘルパーが決める事ではなく、相手に感じてもらう事だと思っています。

私たちの人生の先輩でもある利用者さん。色んなことを教えてもらいながら、何を必要としているのか、何が不要でないのか、相手の言葉や表情を大切にしながら貴重な訪問時間を精一杯(自己満足にならないように・・・)やらせていただきたい。

またスイトンを作ってみようかな・・・(H・O)

